



今回は1年生の授業の様子を紹介します

教材名：『あったほうがいい？』（読み物資料）
－よりよい社会のために(社会参画、公共の精神)－

最近、三次市内でも、コンビニの店舗の外に
ゴミ箱を置かなくなった店が増えてきました。

…教科書の本文（読み物資料）を簡単に紹介…

「うわあー、踏んじゃったー。」

友達と買い物をした帰り道、智子はガムを踏んづけてしまいました。靴底にくっついたガムはなかなか取れません。しかもその日は新品の靴。楽しかった気分も一気に吹き飛びました。

近くの自動販売機のあたりには、ガムの他にも、空き缶や紙くずが散らかっていましたが、近くにはゴミ箱は見当たりませんでした。

帰宅した智子は、さっそく母親にその話をします。

以下、会話を抜粋

智子：ガムをどこにでも捨てるなんてマナーが悪すぎると思わない。でもそこね、捨てる場所もないのよ。だから、空き缶なんかもいくつも転がっていたし。まったくゴミ箱くらい置いておけばいいのに。そうしたら、みんなが入れてきれいになるのに。

母親：でも、それはどうかしら。

ゴミ箱があることで別の問題も起きているのよ。コンビニの前に置かれたゴミ箱の中に、まったく分別もしていないゴミが持ち込まれているんですって。そのお店で売っている物でもないし、紙おむつもあったそうよ。ほかにも、高速道路のパーキングエリアのゴミ箱などにも明らかに家庭のゴミとわかるような物が大量に捨てられているんですって。

智子：えー、そうなの。

母親：どこかの市では花火大会のあと、……会場の河原でゴミを置いて帰るようと呼びかけ、集めたそうよ。そうしたらゴミの山がいくつもできて、翌日大掃除ですって。



智子：街中にゴミ箱は置かないほうがいいのだろうか？

(智子はわからなくなってしまった。) **ここで資料は終わりです**



【右上の写真】
自分だったら…と判断した箇所
に名札をはって
いきます。

街中などにゴミ箱があったら、あなたは使う？ それとも使わない？

【絶対に使う】の意見
◎家に帰宅する時には、ゴミを持っていたくない。
◎ゴミを持ち歩いている時間がいや。
◎持ち帰るのがめんどろ。
【使う】の意見
◎他の人がいなかったら、街中のゴミ箱も使う。
◎汚れているものがあつたら、持っているのはいや。
◎持ち帰つたら、家のゴミが増える。

【使わない】【絶対に使わない】の意見
◎ゴミ箱が一杯で入らなくなつたら、地面に置いてしまう事になるから、持ち帰る。
◎家にゴミ箱がある。持ち帰って捨てたい。
◎人がたくさんいたらいや(捨てづらい)。
◎分別して捨てるのがめんどろ。

街中に、ゴミ箱は置いた方がいい？ 置かない方がいい？

- ◎自分で出したゴミは、自分で処理してほしい。処理したい。(自己責任)
- ◎街中にゴミ箱を置くのなら、分別できるようにしたい。

未来に広げるキーワード
(振り返りより)

- ★自己責任。自分のゴミは自分の責任。
- ★ポイ捨てはだめ、絶対。
- ★「めんどくさい」をなくす。
- ★身近にある事を解決しようと思えることができた。



自分の名札を黒板にはることで、立場と意見が明確になり、交流しやすくなりました。